

### 第31回 日本工業教育経営研究会・日本工業技術教育学会 総会議事

#### 1 第31回 工業教育全国研究大会総会の成立について

日本工業教育経営研究会会則第18条、日本工業技術教育学会会則第14条の会則規定により「議決権行使書数は会員総数の半数に達しており、本総会は成立した」

日本工業教育経営研究会 会長 長田 利彦

日本工業技術教育学会 会長 早川 信一

#### 議決権行使書の提出数

	会員数	議決権行使数	有効割合
総 数	141	85	60.3%
有効総数	141	84	56.5%

第三号議案 反対1

第四号議案 反対1

#### 2 総会議事

##### ○ 第一号議案 / 令和2年度 事業報告

##### ・第30回 総会

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、第30回工業教育全国研究大会は「中止」した。

##### ・講演 (原稿発表)

講演「受け継がれる技術・技能」株式会社きんでん 人材開発部 志水 優太 様

##### ・研究協議 (原稿発表)

第1分科会 学会論文発表 4件

第2分科会 学会論文発表 4件

第3分科会 工業教育の活性化 4件

第4分科会 課題研究・個性化・特色化教育 4件

##### ・刊行物

第30回 工業教育全国研究大会資料 令和2年11月20日発行

学会誌第26巻 令和3年3月31日発行

##### ○ 第二号議案 / 令和2年度 決算、会計監査報告

#### 令和2年度決算書

##### I 収入の部

科目	予 算	決 算	増 減	備 考
① 前年度繰越金	101,024	101,024	0	
② 会 費	620,000	480,762	△139,238	正会員：459,848(92人) 賛助会員：40,000(2社) 手数料：19,086
③ 雑 収 入	0	1	1	利子
合 計	721,024	581,787	△139,237	

## II 支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
① 会議費	5,500	0	△ 5,500	コロナ禍で中止
② 通信連絡費	30,000	32,450	2,450	会報・学会誌、大会資料送料
③ 会報発行費	100,000	51,700	△ 48,300	会報54号印刷
④ 総会費	0	292,600	292,600	第30回大会資料印刷
⑤ 事務費	30,000	6,621	△ 23,379	インク、用紙、手数料
⑥ 支部補助費	100,000	0	△ 100,000	支部活動（中止）
⑦ 学会費	100,000	41,030	△ 58,970	学会誌第26巻印刷
⑧ 予備費	355,524	0	△ 355,524	総会交通費等（中止）
合計	721,024	424,401	△ 296,623	

## III 差引残高

[収入] 581,787円 - [支出] 424,401円 = 157,386円 [次年度繰越金]

## IV 会計監査報告

令和3年4月10日

会計諸帳簿、伝票等を監査した結果、適正に執行されていることを認めます。

会計監事 松井 正夫 印

会計監事 浅岡 廣一 印

○ 第三号議案 / 令和3年度 日本工業教育経営研究会役員

現職は○

役職	氏名	所属等	備考
会長	長田 利彦	東海大学	○
副会長	昆野 茂	札幌工業高等学校	北海道支部長
	佐竹 清一	山形県立新庄神室産業高等学校	東北支部長
	田中 正一	埼玉県立大宮工業高等学校	関東支部長
	豊田 善敬	日本大学	○
	棟方 克夫	日本大学	○
	上野 敏	長野県長野工業高等学校	北信越支部長○
	米田 由和	富山県立富山工業高等学校	○
	保坂 芳央	新潟県立柏崎工業高等学校	
	三輪 智英	兵庫県立姫路工業高等学校	近畿支部長 ○
	阿部 政之	大阪府立今宮工科高等学校	○
	岩井 高士	兵庫県立尼崎工業高等学校	○
	朝倉 一隆	広島県立総合技術高等学校	中四国支部長○
森岡 直人	長崎県立長崎工業高等学校	九州支部長	
理事	池田 尚志	札幌工業高等学校	
	福井 誠	札幌琴似工業高等学校	
	猪股 康行	札幌工業高等学校	
	太田 潤一	札幌工業高等学校	○

	宮岡 勝郎	苫小牧工業高等学校	○
	佐々木 健	秋田県立由利工業高等学校	
	藤原 修	岩手県立一関工業高等学校	
	齋藤 悟	山形県立長井工業高等学校	
	渡邊 秀雄	福島県立会津工業高等学校	
	佐藤 正道	福島県立二本松工業高等学校	○
	河村 一郎	山形県教育センター	支部事務局長○
	毛利 昭	東京都立王子工業高等学校	
	石坂 政俊	東京都立町田工業高等学校	
	片受 健一	神奈川県立神奈川工業高等学校	○
	高橋 勉	埼玉県立川越工業高等学校	○
	小杉 哲也	東京都立多摩科学技術高等学校	○
	小杉 克彦	金沢工業大学	○
	奥嶋 建城	澁谷ものづくり人材育成研究所	
	小田 旨計	大阪府立城東工業高等学校	
	大澤 宣彦	大阪府立淀川工科高等学校	
	雨河 祐二	神戸松蔭女子学院大学	○
	房野 俊夫	佐世保工業高等専門学校	○
	戸田 哲也	大分国際情報高等学校	
評議員	榎本 哲史	札幌工業高等学校	支部事務局長○
	長田 淳	札幌琴似工業高等学校	○
	佐藤 隆志	福島県立小高産業技術高等学校	○
	草刈 廣直	千葉県立鎌ヶ谷西高等学校	○
	荒川 昇	長野県長野工業高等学校	○
	福井 勉	石川県立羽咋工業高等学校	○
	中西 淳一	大阪府立淀川工科高等学校	
	秦 二三男	大阪府立淀川工科高等学校	
	戸谷 裕明	堺市立堺高等学校	○
	安田 裕輝	大阪府立淀川工科高等学校	支部事務局長○
	井原 進一	愛媛県立新居浜工業高等学校	○
	高橋 祐樹	愛媛県立今治工業高等学校	○
	本田 洋之	熊本県立玉名工業高等学校	○
	原田 敦史	日本文理大学	支部事務局長○
監 事	松井 正夫	京都市立洛陽工業高等学校	
	浅岡 廣一	東京都立蔵前工業高等学校	
事務局	菊池 貞介	日本大学	○
	中曾根 康	群馬県立前橋工業高等学校	○
顧 問	吉岡 昇	札幌工業高等学校	
	眞野 満男	札幌工業高等学校	
	武部 良平	札幌工業高等学校	
	四宮 知之	札幌琴似工業高等学校	
	佐藤 俊	札幌工業高等学校	
	遠藤 正友	山形県立米沢工業高等学校	

川原 利夫	岩手県立盛岡工業高等学校	
木村 弘	埼玉県立大宮工業高等学校	
氷田 正男	東京都立八王子工業高等学校	
正一 恂	神奈川県立川崎工業高等学校	
加藤 登侑	神奈川県立平塚工業高等学校	
梅田 政勝	神奈川県立神奈川工業高等学校	
河西 靖男	長野県長野工業高等学校	
藤田 信雄	新潟県立柏崎工業高等学校	
北野 左京	福井県立科学技術高等学校	
川嶋 繁勝	旧愛知県立愛知工業高等学校	
蜂須賀 豊	旧愛知県立愛知工業高等学校	
高橋 一夫	大阪府立藤井寺工業高等学校	
上出 満	京都美術工芸大学	○
古賀 史郎	大阪府立今宮工業高等学校	
難波 泰朗	岡山県立岡山工業高等学校	
瀬崎 宣利	広島県立広島工業高等学校	

賛助会員

名 称	所 在 地
実教出版株式会社	東京都千代田区五番町5
株式会社マルト一	東京都文京区春日2-4-1

○ 第四号議案 / 令和3年度 日本工業技術教育学会役員

現職は○

役 職	氏 名	所 属 等	備 考
会 長	早川 信一	拓殖大学	○
副会長	山下 省蔵	拓殖大学	
	巽 公一	拓殖大学	
	池守 滋	足利大学	○
	本村 猛能	日本工業大学	○
	伊藤 茂樹	北海道情報大学	○
理 事	仲道 嘉夫	東京工業大学附属科学技術高等学校	○
	房野 俊夫	佐世保工業高等専門学校	○
	森山 潤	兵庫教育大学	○
	堀 桂太郎	神戸女子短期大学	○
	及川 久遠	大和大学	○
	山口 敏和	江戸川大学	○
	大矢 二郎	北海道東海大学	
	西野 洋介	東京都立多摩科学技術高等学校	○
監 事	松井 正夫	京都市立洛陽工業高等学校	
	浅岡 廣一	東京都立蔵前工業高等学校	

事務局	工藤 雄司	茨城大学	○
顧問	三谷 和夫		
	油浅 耕三		
	中村 豊久		

○ 第五号議案 / 令和3年度事業計画

・第31回 総会

新型コロナウイルスの感染拡大のため第31回工業教育全国研究大会は「中止」とする。  
総会議案の賛否は、書面表決状（ハガキ回答）で行う。

・講演は、原稿発表とする。講演者は自薦・他薦として工業教育に関する幅広い知見を示す。

・研究協議は、原稿発表とする。

研究発表は、第31回工業教育全国研究大会 研究発表申込書 に従って行う。

・刊行物

第55号会報 令和3年6月20日発行

第31回 工業教育全国研究大会資料 令和3年11月20日発行

学会誌第27巻 令和4年3月31日発行

・支部総会・研究協議会

北信越支部 令和3年8月28日（土）長野県長野工業高等学校

○ 第六号議案 / 令和3年度予算

I 収入の部

科目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
① 前年度繰越金	157,386	101,024	56,362	
② 年会費	500,000	620,000	△120,000	正会員 459,848（前年度実績） 賛助会員 40,000（前年度実績）
③ 雑収入	0	0	0	利子等
合計	657,386	721,024	△ 63,638	

II 支出の部

科目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
① 会議費	5,500	5,500	0	会場使用料
② 通信連絡費	30,000	30,000	0	郵券、会報・学会誌送料
③ 会報発行費	60,000	100,000	△ 40,000	会報第55号
④ 総会費	200,000	0	200,000	全国大会補助
⑤ 事務費	30,000	30,000	0	用紙、インク、文房具等
⑥ 支部補助費	100,000	100,000	0	支部補助
⑦ 学会費	100,000	100,000	0	学会誌第27巻印刷費・査読等
⑧ 予備費	131,886	355,524	△223,638	30周年準備、支部総会出張等
合計	657,386	721,024	△ 63,638	